

第107回
日本シネアンジオ研究会
プログラム

◇日時：平成22年7月24(土) 8:55～17:45

◇会場：ブリーゼプラザ 7F「小ホール」

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー

TEL：06-6344-4888 (代表) FAX：06-6344-4666

◇会長：上田 恭敬

大阪警察病院 循環器科

〒543-0035 大阪市天王寺区北山町10-31

TEL：06-6771-6051 (代)

◇参加費：2,000円 コ・メディカル：1,000円

— 事務局 —

杏林大学医学部第二内科学教室 吉野秀朗

— 共催 —

第107回日本シネアンジオ研究会

バイエル薬品株式会社

※本研究会は循環器専門医認定更新研修集会として指定されております（1単位）
研究会ホームページ（<http://www.cine-angio.jp>）

日本シネアンジオ研究会 役員名簿

2010年5月1日現在

【代表世話人】

阿部博幸 (九段クリニック)

【事務局】

吉野秀朗 (杏林大学医学部)

【名誉幹事】

相澤忠範 (心臓血管研究所附属病院)
加納達二 (サントリーホールディングス健康相談室)
児玉和久 (大阪警察病院)
齋藤 穎 (敬愛病院)
清水陽一 (新葛飾病院)

【名誉幹事】

竹内靖夫 (西新井病院循環器センター)

【常任幹事】

阿部純久 (日本鋼管病院)
阿部博幸 (九段クリニック)
天野 篤 (順天堂大学医学部)
池/内 浩 (日本赤十字社医療センター)
石原正治 (広島市立広島市民病院)
上田恭敬 (大阪警察病院心臓センター)
海老根東雄 (小田原循環器病院)
岡村吉隆 (和歌山県立医科大学)
門脇 謙 (秋田県成人病医療センター)
木村一雄 (横浜市大学附属市民総合医療センター心臓血管センター)
是恒之宏 (国立病院機構大阪医療センター臨床研究部)
榊原雅義 (イムス葛飾ハートセンター)
佐藤匡也 (秋田県成人病医療センター)
佐藤 光 (千代田中央病院)
城間賢二 (西部総合病院)
末田章三 (愛媛県立新居浜病院)
高山守正 (榊原記念病院)
竹中 孝 (国立病院機構北海道医療センター)
嶽山陽一 (昭和大学藤が丘病院)

【常任幹事】

田中信大 (東京医科大学)
遠山慎一 (横浜船員保険病院)
長尾 建 (駿河台日本大学病院救命救急センター)
南都伸介 (大阪大学先進心血管治療学講座)
丹羽明博 (平塚共済病院)
土師一夫 (市立柏原病院)
平山篤志 (日本大学医学部)
藤井謙司 (桜橋渡辺病院)
堀内賢二 (杉村病院心臓血管センター)
堀本和志 (市立千歳市民病院)
本江純子 (府中恵仁会病院)
本田 喬 (竜山内科リハビリテーション病院)
三嶋正芳 (河内総合病院)
水野杏一 (日本医科大学)
宗像一雄 (日本医科大学武蔵小杉病院)
村松俊哉 (済生会横浜市東部病院)
由井芳樹 (京都大学医学部)
吉野秀朗 (杏林大学医学部)

【幹 事】

朝倉 靖 (豊橋ハートセンター科)
浅野竜太 (榊原記念病院)
足利貴志 (国立病院機構災害医療センター)
阿部秀樹 (三友堂病院)
淡田修久 (大阪府立成人病センター)
井阪直樹 (村瀬病院)
石川康朗 (千葉労災病院)
市川誠一 (庄内余目病院心臓センター)
伊藤 彰 (大阪市立総合医療センター)
伊藤良明 (済生会横浜市東部病院)
宇井 進 (府中恵仁会病院)
鶴養恭介 (小田原循環器病院)
内山隆史 (戸田中央総合病院)
猿渡 力 (済生会横浜市南部病院)
大澤秀文 (三郷中央総合病院)
大嶋秀一 (熊本中央病院)
織田勝敬 (厚生中央病院)
尾林 徹 (武蔵野赤十字病院)
樫田光夫 (国立国際医療センター)
加地英生 (朝日町クリニック)
片平美明 (東北厚生年金病院)
草間芳樹 (日本医科大学多摩永山病院)
小谷順一 (国立循環器病研究センター病院)
小寺孝治郎 (東京女子医科大学東医療センター)
小林 裕 (東京医科大学八王子医療センター)
小松 誠 (尼崎中央病院)
小山 豊 (北茨城市立総合病院)
齋藤克己 (西新井病院)
桜田真己 (所沢ハートセンター)
佐藤文敏 (仙台中央診療所)
佐藤 誠 (中通総合病院)
佐藤康弘 (国立病院機構災害医療センター)
白井徹郎 (東京警察病院)

【幹 事】

鈴木雅裕 (国立病院埼玉病院)
曾根孝仁 (大垣市民病院)
高山忠輝 (日本大学医学部附属板橋病院)
武居一康 (さいたま赤十字病院)
田中秋悟 (埼玉よりい病院)
田邊 潤 (国立病院機構静岡医療センター)
田辺康宏 (東京都立広尾病院)
丹下正一 (前橋赤十字病院)
塚原玲子 (済生会横浜市東部病院)
寺田 康 (庄内余目病院心臓センター)
中尾浩一 (済生会熊本病院心臓血管センター)
中瀬篤信 (北海道循環器病院)
中野 元 (東邦大学医療センター大森病院循環器センター)
並木重隆 (みさと健和病院)
二宮健次 (小田原循環器病院)
布田伸一 (東京女子医科大学東医療センター)
野崎 彰 (関東中央病院)
野間重孝 (栃木県済生会宇都宮病院)
服部隆一 (市立島田市民病院)
挽地 裕 (佐賀大学医学部)
坂保浩希 (会津中央病院)
松岡 宏 (愛媛県立今治病院)
松田泰雄 (横浜共済病院)
道下一朗 (もりした循環器科クリニック)
森下 浩 (東都クリニック)
諸岡成徳 (心臓血管研究所)
矢嶋純二 (旭川医科大学)
八巻 多 (北海道循環器病院)
山崎香子 (吾孀医院)
揚 志成 (イムス葛飾ハートセンター)
吉田成彦 (青森県立中央病院)
吉町文暢 (東邦大学医療センター大森病院循環器センター)
我妻晋司 (東邦大学医療センター大森病院循環器センター)

ご 案 内

1. 受 付

- 1) 日 時: 7月24日(土) 8:30～
- 2) 場 所: ブリーゼプラザ 7階「小ホール ロビー」
- 3) 参加費: 2,000円、comedical:1,000円
(引換に名札兼領収書をお渡しします。)

2. 座長・発表者へのお願い

発表時間	一 般 演 題	口 演 8分	質 疑 応 答 4分
	シ ン ポ ジ ウ ム	口 演 15分	総 合 討 論 15分

1) 座 長

一般演題各セッションの質疑応答は1演題4分を目安としますが、ご担当いただくセッション内で時間配分は座長一任と致します。セッション毎の終了時刻を厳守下さいますようお願い致します。

2) 発表者

PC受付は8:30より 7F「701」にて行います。

受付はスタッフの指示に従って、発表予定時刻の30分前迄に済ませてください。演台に液晶モニタ、マウス、キーボードが設置されておりますので、ご自身ご操作をお願い致します。

研究会当日は、発表データが保存されているノート型PC(OSはWindows 2000,XP, Vista, Mac OS X)またはUSBフラッシュメモリーをお持ち下さい。

AC電源および接続コネクタ(Dsub-15ピン・3段)のアダプターを必ずご持参下さい。アプリケーションはWindows版のPowerPoint 2007まで、Macintosh版のPowerPoint 2004まで。(Mac版について互換性の関係で必ずOS Xで作成して下さい)。動画データ等の参照ファイルは全て同じフォルダに入れてください。(PPTへの貼り付けリンクの確認もお願い致します)。

フォントはOS標準のもののみ対応いたします。

画像の解像度はXGA(1024×768)。事前に機種をお知らせ下さい。

バックアップメディアも持参されることをお勧めします。

発表時間は一般演題8分、シンポジウム15分 としますので、時間厳守をお願いします。

3. 常任幹事会

日 時 : 7月24日(土) 12:00～13:00

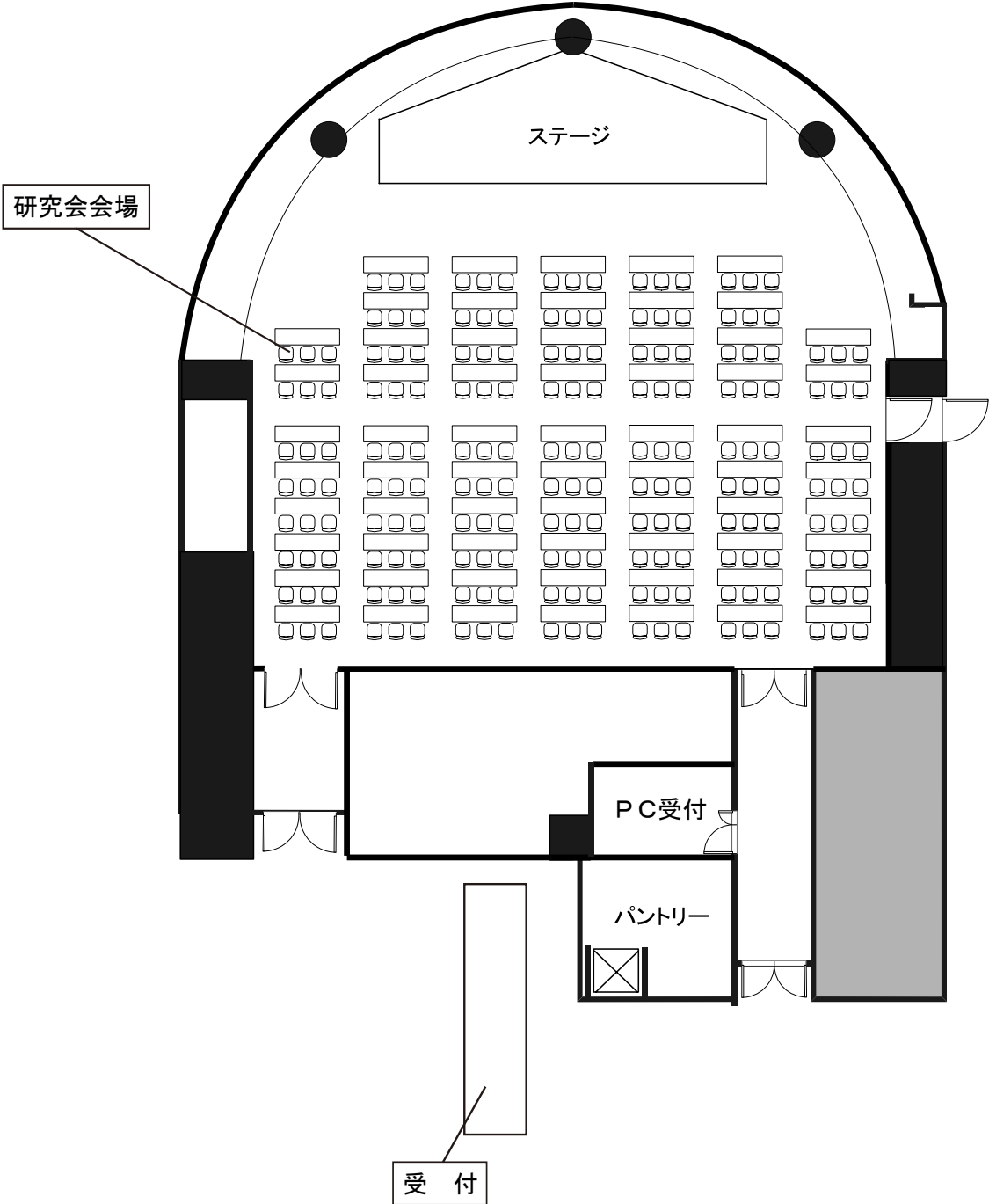
会 場 : ブリーゼプラザ 8階「801号室」

4. 幹 事 会

開催致しません。(偶数回に開催)

	7階 小ホール	8階801号室
	8:30 開場	
9:00	8:55～9:00 開会の辞	
	9:00～9:48 一般演題Ⅰ 「大動脈・肺動脈 他」	
10:00	9:50～10:50 一般演題Ⅱ 「合併症」	
11:00	ブレイク	
	11:00～11:48 一般演題Ⅲ 「ステント血栓症」	
12:00	ランチョン準備	12:00～13:00 「801会議室」：常任幹事会
	12:10～13:15 ランチョンセミナー2 演題	
13:00		
14:00	13:25～13:35 事務局連絡	
	13:40～14:30 特別講演	
	ブレイク	
15:00	14:50～16:20 シンポジウム 「ACSの発症機序・早期診断・治療戦略」	
16:00		
17:00	16:20～17:44 一般演題Ⅳ 「動脈硬化～ACS」	
	17:45～ 閉会の辞	

アリーゼプラザ 小ホール



8. 左前下行枝高度狭窄病変に対してXienceVを留置後、後拡張バルンの引き抜きに難渋した1例
 国立病院機構災害医療センター 循環器科 小西 裕二 他
9. OCT検査中に冠攣縮を起こし、外膜と内膜・中膜複合体との分離が認められた1症例
 愛媛県立新居浜病院 循環器科 河野 浩明 他

— ブレイク 10:50~11:00 —

第3セッション	ステント血栓症	11:00~11:48
----------------	----------------	--------------------

(口演 8分)

- | | | | |
|----|--------------------|--------------|----------------|
| 座長 | 榊原記念病院
東京都立広尾病院 | 循環器科
循環器科 | 高山 守正
田辺 康宏 |
|----|--------------------|--------------|----------------|
10. Cypher留置3年4カ月後に発症した遅発性ステント血栓症の1例
 -IVUSおよびOCTによる観察-
 東京医科大学病院 循環器内科 小川 雅史 他
11. SES留置後2.5年後に発症した超遅発性ステント血栓症に対して留置したZESの1ヵ月後の
 血管内視鏡像を観察しえた1症例
 大阪警察病院 循環器科 赤澤 康裕 他
12. ステント留置後にOCTにて大量のステント内血栓を認めた1例
 済生会横浜市東部病院 循環器内科 阪本 泰成 他
13. 早期ステント血栓症を起こした1例
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 松澤 泰志 他

— ランチョンセミナー準備 11:50~12:05 —

ランチョンセミナー	12:10~13:15
------------------	--------------------

座長	慶應義塾大学医学部	放射線診断科	栗林 幸夫
----	-----------	--------	-------

「日常臨床での320列CTの有用性」

三井記念病院	循環器内科	田邊 健吾先生
--------	-------	---------

「CTを用いたプラークの薬物治療戦略について」

桜橋渡辺病院	心臓血管センター画像診断科・放射線科	小山 靖史先生
--------	--------------------	---------

事務局連絡 **13:25~13:35**

杏林大学医学部

第二内科

吉野 秀朗

特別講演 **13:40~14:30**

座長 大阪警察病院

循環器科

上田 恭敬

「虚血性心疾患の診断ストラテジーにおける冠動脈CT」
慶應義塾大学医学部 放射線診断科

栗林 幸夫先生

— ブレイク 14:30~14:45 —

シンポジウム **ACSの発症機序・早期診断・治療戦略** **14:50~16:20**

(口演 15分)

座長 広島市立広島市民病院

循環器内科

石原 正治

横浜市立大学附属市民総合医療センター心臓血管センター内科

木村 一雄

S-1. 亜急性心筋梗塞の精査目的に施行した4Frカテーテルによる冠動脈造影にて左前下降枝の99%の冠攣縮が誘発、その後アセチルコリン注入にて完全閉塞を来し、冠攣縮による冠動脈閉塞が原因と判明した49歳女性

さいたま赤十字病院

循環器科

村松 賢一 他

S-2. 急性冠症候群及び安定冠動脈疾患に対するPCIにおける末梢保護デバイスの有用性

大阪警察病院

循環器科

松尾 浩志 他

S-3. ACSに起因する心原性ショック症例に対する緊急冠動脈バイパス術のPIT Fall

イムス葛飾ハートセンター

心臓血管外科

吉田 成彦 他

S-4. 急性下壁心筋梗塞にstent留置後血栓性閉塞を繰り返した1症例

大阪警察病院

循環器科

小林 勇介 他

S-5. Distal protection deviceをいかに活用するか?

済生会横浜市東部病院

循環器内科

佐々木伸也 他

— 総合討論(15分) —

第 4 セッション**動脈硬化～ACS****16:20～17:44**

(口演 15分)

- | | | | |
|-----|--|--------------|----------------|
| 座長 | 杏林大学医学部
日本大学医学部附属板橋病院 | 第二内科
循環器科 | 吉野 秀朗
高山 忠輝 |
| 14. | CK;24400U/lで右脚ブロックを呈し、呼吸困難を伴ってACSを疑われた1例
昭和大学藤が丘病院 | 循環器内科 | 浅野 冬樹 他 |
| 15. | 診断にIVUSが有用であった、左前下降枝の急性心筋梗塞の1例
日本大学医学部板橋病院 | 循環器内科 | 春田 裕典 他 |
| 16. | 冠攣縮性狭心症 (VSA) は減少したか?
愛媛県立新居浜病院 | 循環器科 | 末田 章三 他 |
| 17. | 9年前に閉塞した梗塞責任血管の自然再開通に伴い狭心症が再燃した1例
さいたま赤十字病院 | 循環器科 | 武居 一康 他 |
| 18. | 乳頭筋線維弾性腫の嵌頓による急性心筋梗塞の1例
広島市立広島市民病院 | 循環器内科 | 小田 望 他 |
| 19. | CABG施行20数年後に発症したAMIの1例
済生会横浜市東部病院 | 循環器内科 | 小松 一貴 他 |
| 20. | 短期間に進行する冠動脈多枝病変に対し、経時的にMDCT, IVUS, 血管内視鏡でプラークを検討した症例
尼崎中央病院 | 循環器科 | 武輪 光彦 他 |

閉会の辞**17:45～17:50**

大阪警察病院

循環器科

上田 恭敬